

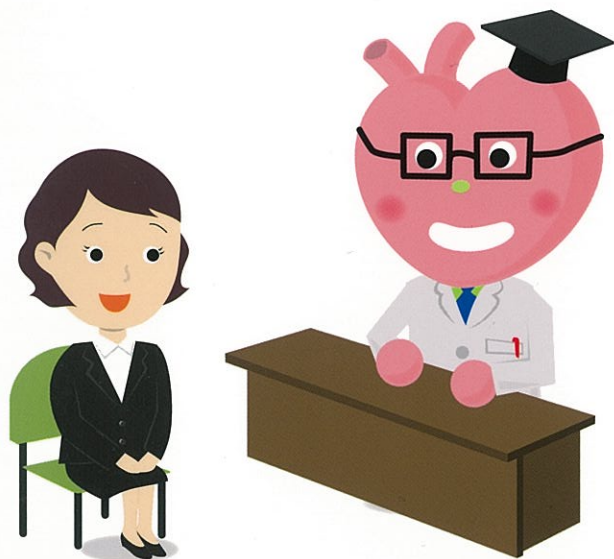
国試&マッチング 医学生のためのサポートマガジン

KOKUTAI

月刊 医師国試対策

面接対策で自分らしい マッチングの総仕上げ!

別冊付録 ▶ 教科書にない 病院のコトバ



CONTENTS

- ▶ **特集 マッチング**
これさえ読めば不安解消! 面接対策 A to Z
- ▶ 集中連載
107回国試ロードマップ
- ▶ Dr.momo の画像診断 ■ 頭部
- ▶ Dr.'s File
「もはヒポ」プロジェクト代表 尾藤 誠司 医師
- ▶ Dr.AYA のワンポイント講座
面接官はどこをみている?



長崎医療センター

長崎原爆病院

長崎北徳洲会病院

佐世保中央病院

長崎県上五島病院



長崎県対馬いづはら病院



諫早総合病院



長崎大学病院

長崎県内全ての臨床研修病院と長崎大学病院、合計17病院がタッグを組んで、研修医の育成にあたります。その主幹をしているのが新・鳴滝塾。医学生の病院見学のフォローから、研修医になってからの教育まで連続的な医師育成体制を敷いています。長崎県内の研修医同士横のつながりも生まれ、切磋琢磨できる環境を新・鳴滝塾が用意して皆さんを待っています!!

新・鳴滝塾のサポート

見学先病院のコーディネートをお手伝い

一度に複数の病院をみたいとき、どんな順番で回ればよいか相談しながら決められる。志望科や、興味のある分野などから見学先・日程・内容を調整してくれる。もちろん1病院からでも相談できる。

病院見学・実習の旅費をサポート

遠方から見学する際は特に、滞在の期間や旅費が気になるころ。新・鳴滝塾を通して見学を行う場合、申請すると旅費が給付される。自分の目で見て研修先を決めるにはとても有効。

予告

新・鳴滝塾研修コース開始!

組み合わせ自由! 長崎の3つ以上の病院で研修できる。
経済的サポートありのおいしい研修が2013年4月スタート!
詳細は、2012年6月発表予定。



Dr. 浜田

新・鳴滝塾事務局長。内科医。
平成23年より長崎大学病院
医療教育開発センター教授として
研修教育に従事。



長崎労災病院

長崎県五島中央病院

市立大村市民病院

佐世保共済病院



長崎県島原病院



長崎市立市民病院



済生會長崎病院



佐世保市立総合病院



上戸町病院

事務局長の浜田久之先生は、マッチング関連の見学や面接で延べ1,000人超の学生を見守ってきた。病院と学生の間立つ浜田先生には、次頁から『KOKUTAI』マッチングアドバイザーのしんぞう先生と共にマッチングについて教えていただく。採用者側からのアドバイスもあるのでチェックしてみよう。

次頁からスタート

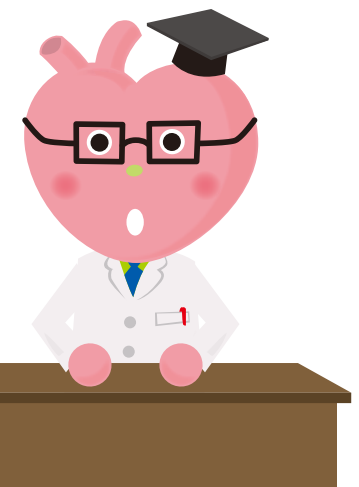
マッチング

これさえ読めば不安解消! 面接対策 A to Z

3カ月連続のマッチング特集も今回が最終回。今月号では、マッチングに関して先輩たちが一番不安を感じていた面接対策を特集する。履歴書の書き方では昨年先輩が実際に病院に提出した履歴書を大公開! 自分にも応用できる表現がたくさんみつかるはず。そのほか、プロが直伝するスーツの着こなし方や、面接の場で実力を100%発揮するための自律訓練法、研修医採用担当の先生からのコメントも掲載。面接をクリアして、希望の病院にもう一步近づこう。

Contents

- 書類編
 - 書類をそろえる p.14
 - 履歴書記入のポイント p.15
 - 先輩はこうした! (基本事項編) p.15
 - 記入例 p.16
 - 志望動機とは? 自己PRとは? p.17
 - 先輩はこうした! (アピール編) p.18
 - 先輩の履歴書大公開! p.19
- 面接編
 - 面接の形式 p.26
 - 先輩はこうした! (面接編) p.27
 - 持ち物 p.29
 - 練習しよう p.30
 - 面接の流れ p.31
 - スーツの着こなし p.32
- 先生に聞きました
 - 自律訓練法とその実践 p.34
 - 指導医の先生から p.35
 - 特別企画 p.36
 - しんぞう先生より p.38



しんぞう先生

2012年度『KOKUTAI』のマッチングアドバイザー。
マッチングのあれこれをハートフルに解説します。



しんぞう先生より

これまでさまざまな切り口からマッチングについてお伝えしてきた。医師として最初に勤める研修病院選びはとて大切だけに、皆さんが抱える不安や疑問はまだたくさんあるだろう。マッチング特集の締めくくりとして、しんぞう先生からのハートフルなアドバイスをお届けする。

志望科が決まっています

採用試験で述べた志望科は、後々変更しても構いません。スーパーローテート形式の研修プログラムなら多様な科を回れますから、思わぬ出会いがあるかもしれません。あまり考えすぎず、現在興味のある科とその理由が言えればよいでしょう。少なくとも面接では「まだ決まっています」と言わないようにしましょうね。将来のことを何も考えていないように思われかねません。

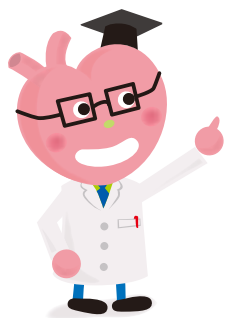
履歴書や面接で話せるような立派な経歴がありません

国試対策委員、部活のリーダーなど目立った経験がなくても、アピールできることはたくさんあります。持続的な勉強を怠らなかつた、友人を大切にできるなど、コツコツと積み重ねてきた経験は好印象を与えます。小さなことだと思わずに胸を張って述べましょう。

第一志望ですか？ と聞かれたら

現時点では第一志望ではない場合や、順位を決めかねて迷っている場合がありますが、そんなときは思い切って「貴院が第一希望です」と言ってしまうでしょう。もち

ろん、説得力のある理由があれば正直に答えても問題ありません。



内定通知は必ずもらえるのですか

内定は、採用を約束する通知。病院によっては出す所もあります。しかし、マッチングは最終的にアルゴリズムによって決定されますから、内定が全てではありません。内定が出ないからといって希望順位登録を変更すると、マッチできないことがあります。また、もし内定が出て他の病院の受験や面接をキャンセルしない方がよいでしょう。

最後に

マッチング、国試、臨床での仕事と、不安なことではいばいだと思います。皆さんの先輩も同じような思いをしてきました。みんな心配を抱えているし、みんなそれを乗り越えていくんだということを忘れないでください。無理をして頑張るのではなく、きちんと規則正しい生活を心掛け、学校へ行って人と話し、息抜きの時間をもつなどといった「普通のこと」を行うのが大切です。マッチングだけでなく、これからの皆さんの頑張りと活躍を応援していますよ。

Q12 学生にアドバイスを一言。

A12 「病院選び」とは、選択でなく、捨て去ること。病院、地元、親、恋人、お金、指導医、志望科、未来、やりたいこと……たくさんの条件から、削るだけ削って、最後にいくつか残った条件で、研修先を選ぶと思う。

新しい選択をするということは、うまく捨て去ること。そして、マッチした結果は、運命。行った先で全力を尽くす！

どの病院を選ぶのが、どう研修しようが、いい研修をするかどうかは、結局自分次第。頑張れ、前を向いて！

